

資料3

2009年度の上位販売方法・手口別にみた相談の特徴

順位	販売方法・手口	件数	男女別の傾向		契約当事者の特徴	平均契約金額(円) 平均既支払金額(円)	過去5年間の件数の推移 '05 '06 '07 '08 '09	主な商品・役務等 (括弧内の数値は各項目計に占める割合)	相談の特徴等	
			性別	件数						平均年齢
1	インターネット通販	131,166	男性 女性	74,480 55,106	37.0 33.9	20～40歳代 給与生活者	177,067 72,848	82942 (注4)	①アダルト情報サイト(33.0%)、②デジタルコンテンツその他(26.8%)、③出会い系サイト(19.1%)、④商品一般(0.8%)、⑤婦人洋服(0.8%)	無料だと思いアダルト情報サイトなどに登録したところ料金を請求された相談や、利用した覚えのないサイト利用料を請求された相談が多い。
2	家庭訪販	50,018	男性 女性	18,357 30,418	58.8 62.3	60歳以上、女性中心 無職、家事従事者	1,480,987 784,527	49447 70709	①新聞(12.4%)、②ふとん類(7.0%)、③放送サービス(3.7%)、④浄水器(3.5%)、⑤補習用教材(3.1%)	消費者が要請していないにもかかわらず、業者が家庭訪問し消費者を勧誘するケースがほとんどである。強引な勧誘や長時間に及ぶ勧誘など、問題が多い。
3	電話勧誘販売	49,474	男性 女性	24,194 22,766	52.9 57.8	30歳以上の各年代 給与生活者、家事従事者	1,421,857 989,786	49261	①株(7.7%)、②分譲マンション(6.4%)、③インターネット接続回線(5.4%)、④サラ金・フリーローン(4.8%)、⑤教養娯楽・資格教材(4.8%)	消費者が要請していないにもかかわらず、業者が電話により消費者を勧誘するケースがほとんどである。強引な勧誘や、虚偽説明、説明不足などの問題がみられる。
4	ワンクリック請求	38,329	男性 女性	26,181 11,858	36.4 29.2	10～40歳代、男性中心 給与生活者	86,992 7,529	37518 (注4)	①アダルト情報サイト(75.3%)、②デジタルコンテンツその他(12.3%)、③出会い系サイト(11.4%)、④電話音声情報(0.3%)、⑤移动通信サービス(0.3%)	有料情報サイトの利用中やネットサーフィンをしている際に何かしらのボタンをクリックし、料金を請求されるケースが多い。未成年者からの相談も多い。
5	無料商法	29,700	男性 女性	15,458 13,856	39.7 39.3	20～40歳代 給与生活者	208,411 68,874	29393 24320	①アダルト情報サイト(28.7%)、②出会い系サイト(19.7%)、③デジタルコンテンツその他(13.9%)、④エステティックサービス(2.8%)、⑤放送サービス(2.8%)	「無料」をうたったサイトを利用したところ、利用料を請求された相談が多い。また、無料エステサービスを受けたところ商品やコースを契約させられた等の相談もある。
6	マルチ取引	15,727	男性 女性	5,239 10,114	41.4 48.0	20歳以上の各年代 給与生活者、家事従事者	758,975 697,056	15727 21763	①健康食品(22.5%)、②化粧品(12.0%)、③商品一般(6.6%)、④内職・副業その他(5.8%)、⑤飲料(3.3%)	健康食品や化粧品に関する相談が多く、「説明されたようには儲からない」などの相談がみられる。
7	サイドビジネス商法	15,714	男性 女性	6,084 9,309	40.1 43.3	20～60歳代、女性中心 給与生活者、家事従事者	787,807 518,950	15714 28180	①内職・副業その他(16.3%)、②健康食品(14.3%)、③化粧品(8.0%)、④ワープロ・パソコン内職(5.9%)、⑤商品一般(4.6%)	解約・返金に関する相談のほかに、「説明されたようには儲からない」などの相談がみられる。インターネットを介してビジネスを行うものの相談が目立つ。
8	被害にあった人を勧誘(二次被害)	11,264	男性 女性	6,571 4,499	48.8 57.8	30～40歳代、男性中心 給与生活者、家事従事者	1,403,713 853,094	11264 24777	①教養娯楽・資格教材(16.4%)、②資格講座(12.3%)、③株(11.9%)、④複合サービス会員(4.9%)、⑤ふとん類(4.7%)	以前契約をした商品・サービスについて「解約してあげる」「損を取り戻してあげる」などと電話で説明し、従前の被害の救済を装い金銭を支払わせるケースが多い。
9	販売目的隠匿	11,261	男性 女性	3,650 7,205	48.4 52.3	20歳代、60歳以上、女性中心 給与生活者、家事従事者	671,365 258,148	11261 18854	①ふとん類(9.4%)、②商品一般(4.4%)、③アクセサリ(4.0%)、④浄水器(3.9%)、⑤出会い系サイト(2.9%)	家庭訪販や電話勧誘販売などで多く見られる。
10	次々販売	10,763	男性 女性	3,546 6,973	57.0 61.4	20歳代、70歳以上、女性中心 無職、給与生活者	2,492,341 2,058,270	10763 10520	①ふとん類(8.9%)、②エステティックサービス(6.9%)、③株(4.7%)、④アクセサリ(3.8%)、⑤健康食品(3.3%)	家庭訪問での契約がきっかけとなることが多い。2009年度はふとんやエステ等の割合が減少し、株に関する相談が増加した。
11	利殖商法	10,520	男性 女性	5,389 4,967	58.5 64.3	40歳以上 無職、家事従事者、給与生活者	6,099,662 4,831,055	6106 8656	①株(27.2%)、②商品デリバティブ取引(14.8%)、③ファンド型投資商品(14.8%)、④分譲マンション(10.8%)、⑤公社債(5.8%)	金融商品に関する相談が多く、「儲からない」「返金されない」といった相談のほか、なかには詐欺まがいのものもある。
12	当選商法	7,306	男性 女性	4,032 2,776	63.3 51.9	60歳以上、男性中心 無職、家事従事者、給与生活者	3,374,085 153,911	7306	①宝くじ(54.7%)、②デジタルコンテンツその他(9.0%)、③他の教養・娯楽サービス(8.4%)、④出会い系サイト(8.4%)、⑤書籍・印刷物その他(4.6%)	海外宝くじのダイレクトメールに関する相談が多いが、最近では「当選した」というメールが届き、クリックをしたりすると、サイトに登録となり代金を請求される等の相談も目立つ。海外から不審な信書が届いたという相談も見られる。
13	インターネットオークション	6,891	男性 女性	4,167 2,596	36.0 34.1	20～40歳代 給与生活者	123,217 79,272	17361 (注4)	①四輪自動車(7.5%)、②商品一般(5.1%)、③婦人洋服(4.7%)、④かばん(4.1%)、⑤自動二輪車(3.5%)	解約、返金に関する相談の他には、「お金を振り込んだが連絡がとれなくなった」「商品が届かない」などの相談が多い。
14	かたり商法(身分詐称)	6,024	男性 女性	2,007 3,532	54.8 56.1	30歳以上の各年代、女性中心 家事従事者	929,641 275,332	6024 12820	①商品一般(38.1%)、②リースサービス(3.1%)、③出会い系サイト(2.6%)、④ふとん類(2.2%)、⑤サラ金・フリーローン(2.2%)	公的機関等をかたって架空請求をしてくる相談や、リースサービスでは大手電力会社をかたりブレイカーや節電器に関するものが多い。
15	点検商法	5,680	男性 女性	1,915 3,507	65.3 66.5	60歳以上、女性中心 家事従事者、無職	500,887 159,917	5537 11630	①ふとん類(11.5%)、②浄水器(10.8%)、③屋根工事(8.4%)、④修理サービス(6.9%)、⑤建物清掃サービス(6.1%)	なかには公的機関をかたるケースもある。料金が高いという相談の他に、「このままでは危ない」と強引に契約をさせられたという悪質な相談も目立つ。浄水器の相談件数は年々減少傾向。
16	ポイントメントセールス	4,430	男性 女性	2,483 1,902	32.7 36.8	20～30歳代 給与生活者	1,326,347 479,394	4430 3801	①アクセサリ(25.5%)、②複合サービス会員(22.8%)、③分譲マンション(3.8%)、④外国語・会話教室(3.4%)、⑤商品デリバティブ取引(2.9%)	強引な勧誘や長時間に及ぶ勧誘など、問題が多い。2008年度と比較すると、ネットレスや複合会員サービスなどの件数は減少している。
17	景品付販売	3,801	男性 女性	1,404 2,325	52.8 56.2	20歳以上の各年代、女性中心 家事従事者、無職、給与生活者	282,538 48,800	2559 5613	①新聞(81.0%)、②インターネット接続回線(2.6%)、③移动通信サービス(1.2%)、④家庭用電気治療器具(1.0%)、⑤健康食品(0.9%)	消費者が解約しようとする、販売業者が景品の返還を求めるケースもみられる。
18	紹介販売	3,788	男性 女性	1,133 2,585	42.6 47.0	20歳代、50歳以上、女性中心 給与生活者、家事従事者	1,048,171 862,004	3788 3762	①健康食品(17.3%)、②化粧品(11.4%)、③商品一般(4.6%)、④婦人下着(4.4%)、⑤ファンド型投資商品(4.3%)	知人からの誘いを断り切れずに契約したというケースもみられる。
19	テレビショッピング	3,762	男性 女性	986 2,741	62.7 58.3	50～70歳代、女性中心 家事従事者	31,132 21,065	1420 3582	①健康食品(12.7%)、②電気掃除機類(10.5%)、③化粧品(7.3%)、④婦人下着(6.8%)、⑤ふとん類(4.5%)	健康食品や電気掃除機に関する相談が多く、内容では解約・返品に関する相談やイメージと違ったという相談が多い。
20	代引配達	3,585	男性 女性	1,155 2,371	51.2 54.8	20歳以上の各年代、女性中心 給与生活者、家事従事者、無職	38,878 19,548	1624 4848	①鮮魚(18.2%)、②健康食品(17.3%)、③化粧品(6.2%)、④商品一般(4.0%)、⑤アクセサリ(3.0%)	注文していないのに送られてきて支払ってしまうケースもある。
21	薬効をうたった勧誘	3,288	男性 女性	767 2,458	61.9 61.4	60歳以上、女性中心 家事従事者、無職	419,802 280,945	3288 6340	①健康食品(40.1%)、②家庭用電気治療器具(14.2%)、③飲料(5.6%)、④アクセサリ(4.7%)、⑤磁気マットレス・磁気用品(4.4%)	「効果がない」「症状が悪化した」などの相談もある。
22	S F 商法	3,202	男性 女性	658 2,390	70.7 72.4	60歳以上、女性中心 無職、家事従事者	405,495 269,575	3202 5489	①家庭用電気治療器具(26.2%)、②健康食品(18.6%)、③ふとん類(18.0%)、④商品一般(11.0%)、⑤磁気マットレス・磁気用品(6.7%)	公民館や民家、店舗等で開催される。「購入した商品が高い」「クーリングオフしたい」等の相談が目立つ。また、高齢者のトラブルが多い。
23	過量販売	3,172	男性 女性	693 2,436	56.4 57.3	20歳以上の各年代、女性中心 給与生活者、無職、家事従事者	2,270,807 1,728,917	3172	①健康食品(17.2%)、②補習用教材(11.3%)、③ふとん類(6.7%)、④エステティックサービス(5.7%)、⑤新聞(5.5%)	結果として不必要であったり、高額な契約にいたることもある。家庭訪問での契約がきっかけとなることが多い。
24	業務提供誘引販売	2,860	男性 女性	888 1,950	40.3 36.0	20～30歳代、女性中心 給与生活者、家事従事者	529,948 249,840	6724 (注4)	①内職・副業その他(29.1%)、②ワープロ・パソコン内職(26.0%)、③配送内職(7.1%)、④教養娯楽・資格教材(5.9%)、⑤チラシ配り内職(4.5%)	解約・返金に関する相談や「儲からない」という相談が多い。
25	ネガティブ・オプション	2,548	男性 女性	1,067 914	62.8 60.4	60歳以上 無職、家事従事者	69,351 3,690	2548	①書籍・印刷物その他(11.5%)、②本(10.4%)、③健康食品(9.6%)、④新聞(8.9%)、⑤商品一般(8.1%)	届いてしまった商品の代金請求は振込みの場合や代引配達の場合がある。

(注1) データは2010年5月末日までの登録分。なお、1件の相談に複数の販売方法・手口が含まれる場合は、各々に対し1件ずつカウントしている。

(注2) 「家庭訪販」「代引配達」は販売方法に問題があるとカウントされたもののみを対象に集計した。

(注3) 「販売目的隠匿」には「ポイントメントセールス」は含まれていない。

(注4) 2009年度からキーワード体系を変更したことなどにより時系列での比較はできない。